

# 道立林業学校を 芦別に

—4—

## 報告会を開催

10月30日、「芦別市北海道立林業学校誘致報告会」を総合福祉センターふれあいホールで開催。約100人の方の参加がありました。



報告会では、芦別市北海道立林業学校設立・誘致期成会が発足するまでの経緯とこれまでの活動内容の報告や、北海道知事が林業大学の設立表明を行って以降の本市と他地域の要請活動及び今後の展望予測について説明させていただきました。また、出席された皆さんに、校舎に活用できる施設、実習林、住居等に関する情報提供についてお願いをしました。

## 先進地から事例学ぶ

11月14日、「森を活かして地方創生」『京都・あやべス

スタイル』から学ぶ」と題してのシンポジウムを総合福祉センター大ホールで開催し、約200人の方の参加がありました。写真右。講師として、お招きした、京都府綾部市の山崎善也市長からは、綾部市に隣接する京丹波町には、京都府立林業大



## 6682人の署名

11月15日には、芦別市町内会連合会が行っていた北海道知事宛の「芦別市に北海道立林業学校の誘致を求める署名」6682人分が荻原市長に手渡されました。

当日、芦別市町内会連合会の中川隆弘会長はじめ役員の方々が市長室を訪れ、荻原市長及び芦別市北海道立林業学校設立・誘致期成会坂田憲正会長に取りまとめた署名を手渡しました。写真左。市長は、「学校誘致に対する市民の皆さんの熱意の表れとして、北海道知事にお届けします」と述べました。

## 市長だより

9

市民の皆さんこんにちは。11月は、本市が抱えるさまざまな課題の改善、前進に向け、関係機関、団体等への要請活動を行ってまいりました。

まず、9日から10日にかけては、福島教育長らと共に東京都内にある日本バレーボール協会などを訪れました。

来年、本市が「全日本バレーボールチームのホームタウン」として決定を受け、また油谷体育館が日本オリンピック委員会(JOC)から「バレーボール

競技強化センター」の指定を受けて20年の節目の年となることなどから、本市での全日本女子バレーボールチーム合宿と紅白試合実施を要請しました。同時に、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、日本代表チームや諸外国の直前合宿の情報提供等も要請してまいりました。

それぞれ前向きに検討いただけるものと受け止めています。引き続き要請活動を行ってまいります。

また、21日から22日にかけて

は、市・市議会・商工会議所が一体となり、国道452号の未開通部分の整備促進について、国土交通省をはじめ道内選出の国会議員の皆さんへ要請活動を行ってまいりました。今後とも、お互いにしっかりと連携を取り、さまざまな地域課題の改善、前進に向け、力を尽くしてまいります。

さて、道立林業学校の誘致活動については、このほど市町内会連合会が市内で北海道知事宛への署名活動を行った結果、6682人分の署名が集まり、これをお預かりしました。多くの市民の皆さんからご協力を頂き、たいへん心強く感謝にたえません。この大きな力と熱意をしっかりと知事に届けてまいります。

何かとせわしい師走。また、本格的な冬の到来であり、皆様方にはインフルエンザや風邪の予防など体調管理にじゅうぶんご留意され、健やかな新年をお迎えください。

芦別市長 荻原 貢